

季節の移り変わりの速さを、身を持って感じられる今日この頃です。季節どころではありません。一年がとて短く感じられます。人生の先輩たちが、「歳をとると一年が早い」と話していたことを思い出します。

四年に一度のスポーツの祭典「オリンピックク」を見ながら、メダルの数や色に一喜一憂していたのは二カ月前の夏の事です。その後は、週に一度は

台風と格闘し、築地の偽装問題が連日テレビに取り上げられました。が、その話題ですら忘れ去られようとしています。そして気付けばあつという間に今年が終わろうとしています。

四月に入学・進級した学生の皆さんも、次の事を考える時期となりました。二年生はゼミが決まり、三年生は就職活動を視野に置き、四年生は楽しい学生生活最後の春休みの前の大きなハードル、卒論に悪戦苦闘中の事でしょう。

お子さんが小さい頃は、色んな夢を見せてくれませんでしたか？早くから英語が言えた・絵を描く

と次々と賞状をもらう・スポーツは何をやらせてもレギュラーで大活躍。親としては、将来を楽しみにしていたのではないのでしょうか。

我が家の息子が、小学二年生で少年野球に入ってすぐに「将来は巨人軍に入団してお母さんに大きな家を買ってあげる」と言って私を喜ばせてくれました。高校に入る頃聞いてみたところ、覚えてないという答えでした。

オリンピッククでは、十代の選手の活躍が話題となりました。お子さんが今後大物になる夢は捨てないとしても、今は学生生活を実りある時間にして欲しいと思います。



大学生活の四年間は、あつという間でも

あり長いとも感じる事でしょう。お子さんが、急に元気がなくなったり食欲がなかったりしたら、それは何かのサインかもしれません。気がかりな状態であれば「相談室」を進めてください。親御さんからも受け付けております。お電話でも受け付けます。重篤な状態になる前に。